

ICTを活用した市民協働による維持管理 ～京の道・川・公園サポーター制度～

事業名：「みっけ隊アプリケーション」を活用した公共土木施設の維持管理

概要：日々のパトロールや、市民の皆様から電話による通報等を基に公共土木施設の補修を行っていますが、より一層迅速かつ的確に進める取組として、道路等の損傷箇所と状況を投稿できるスマートフォン用のアプリケーションを市民の皆様とワークショップを通じて開発しました。（平成28年5月12日から全市での運用開始）

効果：

- 公共土木施設の維持管理を、より一層迅速かつ的確に進めることができる。
- 楽しみながら維持管理に参加してもらえる機能を備えており、市民の皆様に維持管理に対する理解と関心を高めることができる。
- ワークショップを行ったことにより、市民の皆様にとって身近なアプリケーションになり、当初目標（H29.3末）を上回る登録者数となっている。

登録者数 目標（H29.3末）：2,000件
実績（H29.3末）：2,224件

お持ちのスマートフォンにアプリをダウンロードし、
ニックネームや連絡先などを事前に登録すれば準備完了！

- ① みっけて**
通勤や通学で通る道路やいつも遊ぶ公園で
損傷箇所を見つけた、アプリを起動します。
- ② 撮って**
損傷箇所の写真を撮影します
※人物や車のナンバー等のプライバシーに注意します。
- ③ 伝えて**
損傷箇所の内容や場所の情報をみっけ隊から管轄の事務所に
送信されます。
※投稿内容や処理状況は原則公開します。
- ④ 安心**
それらの情報をもとに、管轄の事務所が緊急度や優先度にもとづき、
補修等の対応を行います。

1 みっけて
通勤や通学で普段通る道路等で
不具合を見つけたら、本アプリ
を起動します。

2 撮って
不具合箇所の写真を撮影します。
※人物や車のナンバー等のプライバシー
に注意します。

3 伝えて
不具合の内容や場所の情報を、
みっけ隊から管轄の事務所に
送信されます。

4 安心
それらの情報をもとに、管轄の
事務所が必要に応じて補修等の
対応を行います。
※投稿内容や処理状況は原則公開
します。



まずは、ホームページをご覧ください。
みっけ隊ホームページ ▼
<http://mikketai.city.kyoto.lg.jp/index.html>

自然エネルギーを活用した空気調和設備等の導入

事業名：京都市新庁舎整備事業

概要：京都の豊富な地下水（井水）の熱エネルギーを井水熱利用外気処理空気調和設備等に利用し、空調効率の向上を図るとともに、地域産ペレットを利用したボイラー熱や太陽熱等を利用した空気調和設備も導入している。その他にも夏季における夜間外気の利用（ナイトパージ）や地中熱利用による空調負荷の削減も行っている。

効果：CO₂の排出量が上記の自然エネルギーを利用しない場合と比べて、1年間で487tの削減が見込まれる。
イニシャルコストは上記の自然エネルギーを利用しない場合と比べて、269,000（千円）増額となるが、空調費用にかかるランニングコストは1年間で21,000（千円）削減できるため、メンテナンスコストを考慮しても、イニシャルコストは13年で回収が可能となる。

